

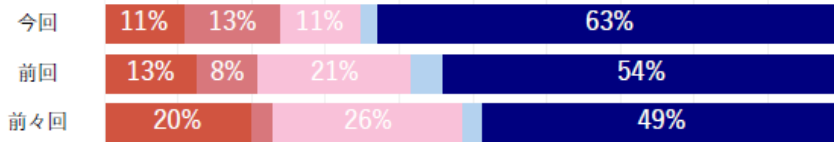
従業員の生活習慣における行動傾向

<2020年～2022年の経年比較>

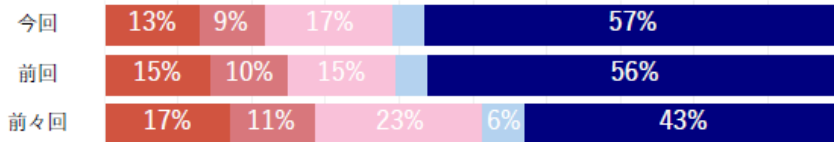
具体的な健康課題把握のため、定期的に従業員向けアンケートを実施しております。

- ・食生活の改善や運動増進の促進といった健康課題について、たつみ健康チャレンジの開催、ヘルシー弁当の提供やフィットネス施設等の利用促進によって改善傾向が見受けられる。

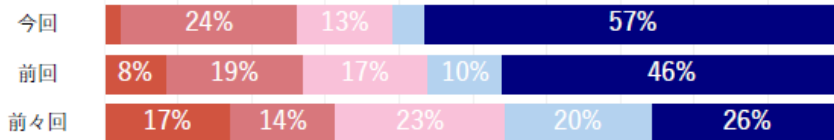
飲み物



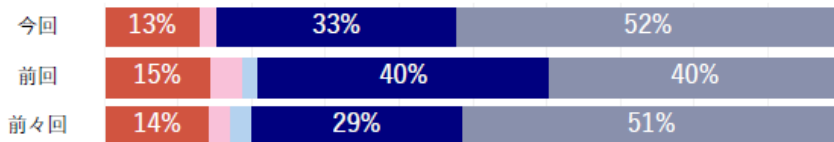
食べ物



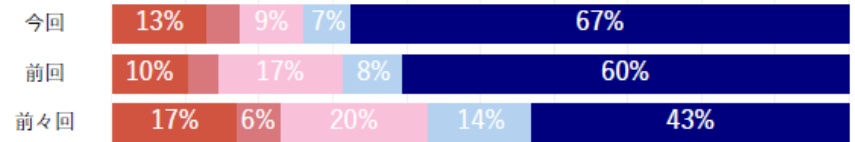
運動



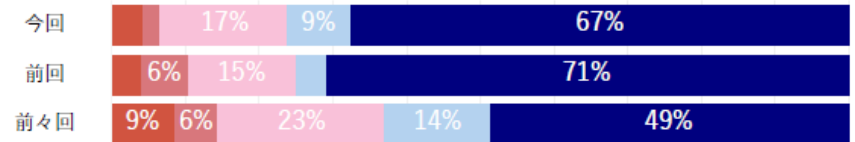
禁煙



心の健康



睡眠



適正飲酒



無関心期 6ヵ月以内に健康づくりを始める意思なし
 関心期 6ヵ月以内に健康づくりを始めた
 準備期 1ヵ月以内に健康づくりを始めた
 行動期 6ヵ月以内に健康づくりを始めている
 維持期 6ヵ月以上前から健康づくりを始めている

～従業員アンケート結果より～

健康関連指標の変化と目標値

- ・社員の主体的な健康づくりの促進や環境づくりを通じて、社員一人ひとりがパフォーマンスを最大限発揮できるよう、以下の健康関連指標の改善に取り組んでおります。

健康関連指標	2020年	2021年	2022年	目標値 (2025年)
アブセンティーズム (傷病による平均欠勤日数)	1.9日	1.9日	1.1日	0.5日以下
プレゼンティーズム (東京大学1問方式による生産性低下率)	11%	16%	21%	15%以下
ワーク・エンゲイジメント (新職業性ストレスチェックのワーク・エンゲイジメントに関する設問(2項目)によるスコア)	2.9	3.0	2.8	3.1

～従業員アンケート結果より～